



静岡県勤労者協議会連合会

TEL・FAX 054-273-5130

ホームページ <http://www.kinrokyo.net/shizuoka/>Eメールアドレス shizuoka@kinrokyo.net

第56回県勤協連研究集会開催

2018年11月16日（金）13:30～15:00、静岡労政会館5階 視聴覚室にて第56回静岡県勤協連研究集会を開催、30名が参加しました。

開会挨拶、会長挨拶に続き、「静岡市の地震・津波対策」「避難生活の手引き」について、杉山徹氏（静岡県危機管理部 危機情報課）より講演をいただきました。以下に、講演内容をまとめます。



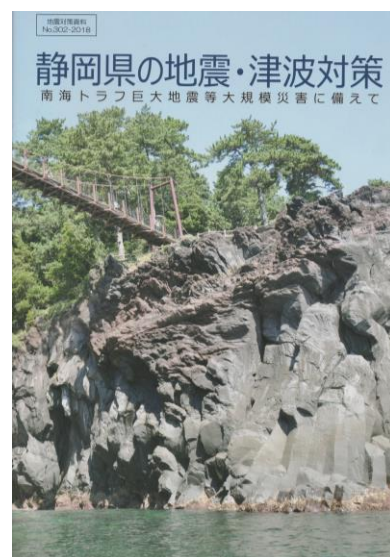
1. 静岡市の地震・津波対策

（1）地震被害想定

- ・静岡県第4次地震被害想定では2つのレベルの地震を想定。特にレベル1の東海地震ではマグニチュード8.0～8.7が30年以内に70%の確立で発生。
- ・人的被害、物的被害もさることながら、ライフラインの支障が発生する。上水道で4～6週間の復旧が見込まれるので、水の確保は必須

（2）地震・津波対策

- ・津波対策「静岡方式」静岡県の沿岸は506kmに及ぶ。地域に応じた対策（防災林の嵩上げ、防波堤、警戒避難体制の整備）が必要。
- ・『ふじのくにフロンティア』 沿岸・都市部のリノベーション、内陸・高台部のイノベーション
- ・津波に備える。非常持ち出し袋を持って逃げられるよう準備。
- ・建物の耐震化 プロジェクト《TOUKAI-0》2020年度までに住宅の耐震化率95%を目指す。耐震診断は無料、工事設計や工事に補助金が出る。
- ・建築基準条例 新築の際には法が定める耐震強度の1.2倍を求める本県独自の基準を義務化した。



- ・各地域局の取組み 賀茂地域局、東部地域局、中部地域局、西部地域局
- ・ふじのくに防災情報共有システム「FUJISAN」は、迅速に被害情報を収集し、市町・防災関係機関、ライフライン関係会社と情報共有するためのシステム
- ・静岡県デジタル防災通信システム 衛星系と地上系の2ルートで構成され信頼性の高い通信を確保する。画像データなどの高速通信可能。

- ・静岡県地震防災センター 2019年1月から2020年3月までリニューアルのため休館予定。これまでの地震・津波に加え、風水害・火災災害の展示を新設する。
- ・ゲーム手法での演習「避難所運営ゲームHUG」避難所での様々な対応を模擬体験するゲーム。



2. 避難所生活の手引き

(1) 命を守る避難行動

- ①市町から発令される避難情報を理解しよう

「避難準備・高齢者避難開始」お年寄りや体の不自由な方、子どものいる方など時間のかかる方
 「避難勧告」速やかに避難を開始してください
 「避難指示」緊急に非難してください

- ②いざという時の避難行動は2つ

「立ち退き避難（水平避難）」・・・指定緊急避難所への移動、または近隣の高い建物や強固な建物への移動

「屋内での安全確保（垂直避難・待機）」・・・屋内への移動が危険と判断する場合は屋内で安全確保。2階以上の安全を確保できる高さに移動、または自宅でもより安全と考えられる場に留まる。



- ③災害ごとの避難行動

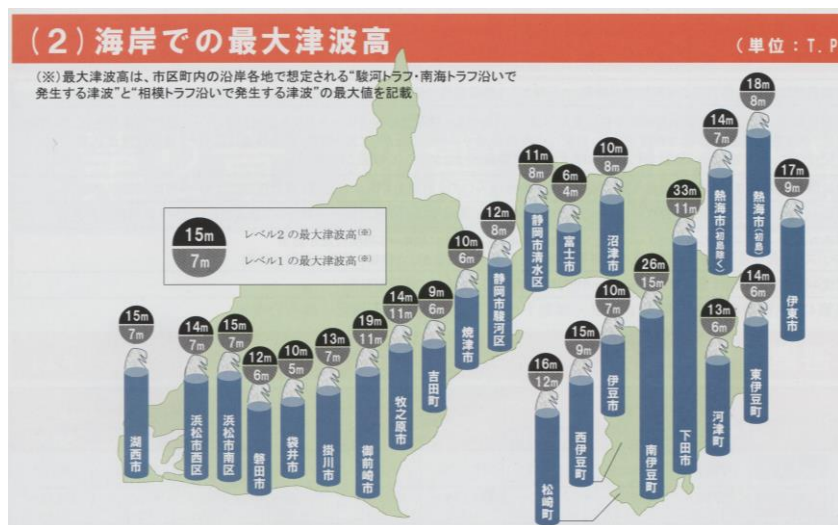
「津波」・・・より高く遠い場所へ 津波避難ビルなど

「土砂災害」「水害」・・・はやめの非難、少しでも安全な場所へ 避難所、集会所、知人宅

(2) 「指定緊急避難場所」と「指定避難所」は違う

(3) 災害発生後に想定される生活

- ①在宅生活継続 ②在宅避難 ③縁故避難 ④車中泊避難 ⑤避難所



③地震保険

(4) 避難所は被災者の支援拠点としても機能する

・生活再建に向けて

- ①まずは「罹災（りさい）証明」の発行から

例えば応急危険度判定で赤色の「立ち入り禁止」の紙が張られて後しても、「罹災証明書」で前回として判定されるとは限らない。

- ②主な支援制度（平成29年4月現在）

災害救助法

被災者生活再建支援制度

災害援護資金貸付金

災害弔慰金・災害障害見舞金

(5) 災害時のトイレについて

災害時の仮設トイレも季節によっては暑い、寒い、遠いなどがある。

携帯トイレ、簡易トイレ、なども準備しておくといい。(ホームセンターなどで、売っている)

在宅での生活計画が基本である。地域や社会全体の負担も軽くなるし、自分自身も過ごしやすい。

そのためには自宅の耐震化、保険の加入、食糧などの備蓄が大事である。

実際に熊本地震の際、現地に行ったところ、コンビニでは2リットルの水だけ売り切れていた。コンビニなどのトイレは使えず、合同庁舎に行ったが多くの人で、ごった返していた。飲み水と1週間程度の簡易トイレの準備に備えましょう。

違いを知っておこう、建物の応急危険度判定と住宅の被害認定

地震により被災した建物は、その後の余震等で倒壊したり、物が落下して、人命に危険を及ぼすおそれがあります。また、行政は、災害からの生活再建に向け、被害の程度を把握し、支援策を講じます。万が一、地震で家屋が被害を受けた場合の**建物の応急危険度判定**と**住宅の被害認定**の違いについて紹介します。これらの調査は、目的や役割が異なります。

建物の応急危険度判定 (被災後、速やかに実施)
○建物の二次災害防止のために行います。
○建築物への立ち入りの可否を住民に情報提供します。
危険：立ち入り危険
要注意：立ち入る際は十分注意
調査済：注意して使用

【誰が調査するの?】 → 応急危険度判定士です。
判定結果の色だけではなく、なぜこういう判定なのかを丁寧に説明しています。(支援職員の声)

静岡県職員も判定に参加(熊本県嘉島町)

住宅の被害認定調査 (被災後、一週間程度から実施)
○被災した住宅の被害の程度(全壊、大規模半壊、半壊、一部損壊)を認定するために行います。
○各市町は、調査結果に基づき被災世帯に「罹災(りさい)証明書」を発行します。

【誰が調査するの?】 → 市町村の税務課職員等です。

被害の程度の認定
全壊 大規模半壊 半壊

罹災(りさい)証明書
被災者支援策
静岡県の市町職員も調査に参加(熊本県嘉島町)

※罹災証明書は、被災者生活再建支援金の支給、住宅の応急修理など、様々な公的支援を受ける際に必要です。

(「静岡県自主防災新聞」94号より)

講演のあと、質疑応答の時間では、各地域ごとの問題点や悩み、防災用品の準備、防災訓練についてなどの質問が上がりました。

各地区活動報告

☆伊豆の国市勤労協

第13回グラウンドゴルフ大会を主催

10月13日(火) 韮山多田運動公園において、富士山を正面に秋晴れの中、伊豆の国市、伊豆市、函南町から22チーム114名の方に参加いただき、3面9ホールで賑やかに展開されました。

皆さん真剣な眼差しで、ぽかぽかの秋の日差しを受けながら、励ましあい、笑いあいながらの賑やかな熱戦でした。

長寿賞87・88歳の足取りも立派な受賞者に多きな拍手が送られました。

また、厳しい予算の中、5飛び賞を継続しましたが、成績ではなく誰が選ばれるか分からない賞の表彰は、大変盛り上がります。会場からの拍手に、

いい笑顔で答える受賞者さんたちを見て、高齢者福祉にお役に立てた思いが致しました。

成績は以下の通りです。



優勝 平尾辰夫（函南スイカ） スコア 55
 準優勝 内田 實（伊豆市大見会） 62
 3 位 柿島かの子（原木A） 62
 長寿賞 渡辺雄昭（山木A） 88才
 堀江由規江（原木C） 87才
 ホールインワン賞 48名（57個）
 （右写真：伊豆日日新聞 2018/11/9 より）

（通信員 小張 紀子）

伊豆の国
 平尾さん^(函南)V
 勤労者協がGゴルフ大会
 22チーム114人参加

伊豆の国市勤労者協
 議会（小粥崇男会長）
 はこのほど、市運動
 公園多目的グラウンドで
 第13回グラウンドゴル
 フ大会を開いた。同市
 伊豆市、函南町から22
 チーム114人が参加

し、プレーを楽しんだ。たり、笑い合ったりし
 同市の誕生を記念し、ながら、熱戦を繰り広
 て始まった大会で、3 げた。山木Aの渡辺雄
 面9ホールの合計打数 昭さん（88）と原木Cの
 を競った。励まし合っ 堀江由規江さん（87）に

長寿賞も贈った。結果
 は次の通り（かっこは
 所属とスコア）。
 ①平尾辰夫（函南ス
 イカ）55 ②内田実（伊
 豆市大見会A、62）③
 柿島かの子（原木A、
 62）

プレーを楽しむ参加者。伊豆の国市の公園

連合の列島グリーン作戦に参加



11月10日（土）午前9時より10時30分頃まで、長嶋茂雄ランニングロード、狩野川堤防の歩道と河川敷のゴミ、缶拾いの環境保護活動に当勤労協も役員5名が参加、協力を致しました。

参加者は全体で100名ほどで、皆さんと交流を深めつつ、心地よい汗を流しました。

秋のバスハイク「鉄道博物館と氷川神社」めぐり

秋のバスハイクは11月11日（日）に小春日和の好天候に恵まれ、48名の参加者で、埼玉県方面を実施しました。



「鉄道博物館」では、子どもさん連れの見学者に親子のあたたかさを感じ、また記者の種類と、移り変わり、スピードへの挑戦と寝台車の3段ベットに若い頃の旅の懐かしさを感じました。

「氷川神社」は七五三のお祝いで親子さん、皆さんの参拝ですごい賑わいでした。

また、明治天皇が京都から江戸（東京）に都（居住）を移される際に、武蔵の国一之宮の氷川神社で正装に整われ、江戸城に向かわれた、明治150年の節目の参拝も新たな気持ちになりました。

「巣鴨のとげぬき地蔵・高岩寺」を参拝し、商店街を散策、塩大福を土産に帰路に。

帰りの車内は恒例のビンゴゲームとカラオケで、賑やかに楽しい思い出に残る1日を過ごすことが出来ました。

（通信員 小粥崇男）

☆三島市勤労協

箱根接待茶屋の森で下草刈り

少し秋めいてきた10月28日（日）の9時30分より、箱根接待茶屋の森で三島フォレストクラブと勤労協の共催事業として、下草刈りを32名の参加者で行いました。

以前に広葉樹を植えた場所に箱根笹竹や雑草が成長過程の木に覆いかぶさる様な状態でしたので、笹竹を中心に刈込を行ないました。森の中では木の名前や特長を話したり動物の足跡を捜して鹿、猪などを想像して会話も弾み休憩や昼食を挟みながら、気持ちのいい汗をかきながらの楽しい下草刈りでした。

これからも森を大切にしていかなければとの思いを強くした一日でした。

今後も継続して行く事を確認して作業は終了しました。



(通信員 山田信昭)

☆掛川市勤労協

非核平和都市アクション8 平和展開催

私たち掛川勤労協は、10月19日（金）～21日（日）までの3日間、掛川市中央図書館において、「非核平和都市アクション8」平和展を開催しました。

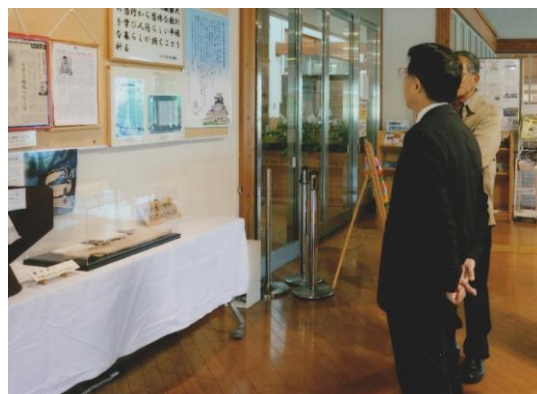
今回で8回目となった本年は、開催時期を8月の夏休み期間中から10月に変更したことから、入場者は若干少なく397名でしたが、非戦争への関心は高く安倍自民党政権の憲法改正論への不安を多くの方が口にしていました。

私たちは、この平和展を通し、戦争のない世の中を後世に伝えていく使命を強く感じたところです。

○来場者アンケートより

・小学校2年のときに終戦になりました。父を戦争で失ったために小さな胸を痛めたことは忘れません。本当に戦争はいやです。(80歳女性)

・平和憲法を誇りに思います。戦争は絶対反対です。(77歳女性)



8月に開催された掛川市の平和祈念式典では、広島に派遣された中学生が、出来事を正しく伝える継承者としての役割を強く自覚した旨の発表をされました。

伝えていかなければ伝わらないこのような取り組みは、年々大切になっていくことでしょう。

(左写真は掛川市立中央図書館様のツイッターより拝借しました)

今年も大好評の《歳末物資・りんご》を斡旋

今年も皆さんから喜ばれている歳末物資・りんごをお届けする企画を設けました。たっぷりと蜜を含み、生産者の思いの詰まった、現地まで役員が受け取りに行く厳選されたりんごは贈り物にも最適です。大いに期待してください。

(種類)『ふじ』 りんごの本場：長野県下伊那郡松川産

家庭用1箱(10kg) 18～23個程度 2,600円

贈答用1箱(10kg) 20個程度 4,400円

〃 1箱(5kg) 10個程度 2,600円

◆◆◆ 県勤協連 掲示板 ◆◆◆

◎掛川市勤労協 グラウンドゴルフ大会

日時：11月24日(土) 午後1時半

会場：あいりーなグラウンド

◎掛川市勤労協 掛川市を再発見するバスツアー

日時：11月28日(水)

コース：9:00 市役所→ 雨桜神社→10:45 ねむの木学園→大東図書館(松本亀次郎展)
→浜野射場→ 15:40 高天神城→ 16:30 市役所 昼食は市役所食堂

(掛川勤協News第121号より)

「お金を引出す時の
手数料って、なんか
もったいない!」

わかる!わかる!
でも、ろうきんなら
ATMの引出し手数料
0円だよ。

あなたの家の「家財」は、たくさんあります。

液晶テレビ40型 (DVDレコーダー含む) エアコン1台 (木造8畳用) 本棚
冷蔵庫1台 洗濯機 応接セット (4点セット+一級) 片袖平机 (学習用椅子含む)
食器洗い乾燥機 じゅうたん2畳 食器棚 シングルベッド (ベッド本体・掛け布団・まくら)
テーブル4人掛け (椅子4つ) 掃除機 パソコン (ノート型・高価)

これらを
買い直すと...

例えば世帯主年齢29歳までで
世帯人数1人(1人暮らし)の場合
買い直すための
費用総額 **400万～500万円**
※火災共済 契約の必要保障額より

例えば世帯主年齢40歳以上で
世帯人数4人の場合
買い直すための
費用総額 **2,000万円**
※火災共済 契約の必要保障額より

①火災共済					②火災共済 + ③自然災害共済 大抵タイプ				
最高保障額	火災・落雷等	風水害等	水漏れ等	月払掛金	最高保障額	火災・落雷等	風水害等	地震等	月払掛金
400万円	120万円	240万円	140万円	120円	400万円	400万円	120万円	800円	440円
800万円	150万円	480万円	280万円	240円	800万円	710万円	240万円	1,600円	880円
1,200万円	150万円	720万円	420万円	360円	1,200万円	990万円	360万円	2,400円	1,320円
1,600万円	150万円	960万円	560万円	480円	1,600万円	1,270万円	480万円	3,200円	1,760円

※加入に際しては、住宅所在地・建物構造・延床面積・世帯人数などにより変わります。記載の最高保障額は加入いただく内容によって変わります。
※地震・一級品などの場合は保険額が異なります。
※自然災害共済の地震・火災・落雷・水漏れ・風水害・地震・地震保険の対象となります。地震・火災・落雷・水漏れ・風水害・地震・地震保険の対象となります。地震・火災・落雷・水漏れ・風水害・地震・地震保険の対象となります。
※マンション・構造専用プラン(風水害保障なし)タイプもあります。
※加入火災共済は風水害等により損害が生じた場合、加入内容に応じて最高300万円までお支払いします(住宅・家財いずれかのみの契約の場合、最高保障額は半額となります)。

■ここに記載されている内容は共済商品の概要を説明したものです。ご契約の際は「ご契約のてびき(契約概要・注意事項等)」を必ずご確認ください。
保障のことなら
●共済ショップ沼津店…TEL: 055-923-6655 ●共済ショップ富士店…TEL: 0545-64-6031
●共済ショップ静岡店…TEL: 054-254-6031 ●共済ショップ藤枝店…TEL: 054-643-6031
●共済ショップ浜松店…TEL: 053-454-6031 ●共済ショップ磐田店…TEL: 0538-86-6031
受付時間 9:00～17:00(土日祝日は休業日)
※沼津・静岡・浜松店は第2・4土曜日にも営業 詳細は共済ショップへお問い合わせください